

消化器科

様

ID:

大腸粘膜下層剥離術

入院診療計画書

病名:

入院日

年

月

日

月	日	/	/	/	/	/	退院後の療養の注意点	
経	過	外来受診時から入院まで	入院日（手術前日）	手術当日（術前）	術後	術後一日目	術後二日目から退院日前日	退院予定日
検査・処置		・採血、心電図、レントゲンをとります	・ネームバンドをつけます。		・手術後、腹部レントゲン撮影をします。	・採血をします。 ・腹部レントゲン撮影をします。		・血液検査と腹部レントゲン撮影をします。
全身管理			・体温、脈拍、血圧を測定します。測定は退院まで行います。 (6時、14時、19時) 	・おなかの痛みや出血の観察をします。 ・出血がありましたら流さずナースコールにてお知らせ下さい	・手術後と同様に観察をします。			・退院後1週間は出血の可能性があります。排便時、便の色、状態を観察しましょう。(下血に注意)
注射			・昼前から持続点滴を始めます。 	・治療後点滴内に止血剤を入れます。 ・点滴を続けます。	・点滴を続けます。	・点滴を続けます。		・ストレスはためないようにしましょう ・下剤は退院後1週間は内服しないでください。
内服		※現在内服中の薬があればお話しください。 ※一時中止の薬をお知らせします。 (/ ~ を中止してください) 	・インスリンや内服中の薬があれば看護師に話してください。 ・寝る前に下剤を1種内服します。	・朝6時、下剤を1種内服します。指示の薬があれば、一緒に内服していただきます。 ・朝7時頃より3時間かけて腸管洗浄剤を内服します。 ・朝9時に消泡剤を内服します。	・内服薬のある方はタより再開して下さい 		・中止薬のある方へは、薬の再開日をお伝えします。 (/ ~ 再開)	・飲酒は一週間位ひかえた方が良いでしょう。 
食事		＜食事について＞ 大腸粘膜下層切除術の入院数日前から以下の食べ物は避けて下さい。	・夕食は、低残渣食になります。 ・夜9時以降、絶食となります。 	・朝から絶食です。 ・飴・ガム・グミも食べられません。 ・腸管洗浄剤内服後も水分(水)を飲むことが出来ます。	・治療2時間後より水分がとれます  水分とは、水・お茶・紅茶・コーヒー・牛乳・ジュース類(粒入りと炭酸ダメ)となります	・水分のみ飲めます。食事は食べられません。	・術後二日目から食事開始となります。	・食事があります。 
安静度		①食物繊維の多い食べ物 	・特に制限はありません。 	・車椅子で2階内視鏡センターへ移動します。	・トイレのみ歩行可となります。	・病棟内のみ歩行できます。	・病棟内のみ歩行できます。	・朝、医師の診察後から、自由に歩いて結構です。 
清潔		サツマイモ ほうれん草 ゴボウ ②小さな種のある食べ物 	・自宅で入浴してきてください。	・手術専用の長衣に着替えます。靴下は脱いでください。 ・手術専用のパンツをはきます。		・シャワー浴は出来ません。清拭を行います。	・術後2日目からシャワー浴が可能となります。	
排泄		トマト ナス キュウリ キュウイ ③きのこ類や海藻類  エノキダケ シメジ わかめなど		・便の状態を観察します。(看護師が確認しますので、透明の水様便になったらナースコールでお知らせください。) ・排便不十分時は浣腸をします。	・お部屋のトイレまで歩くことができます。	・初回排便時、ナースコールにて知らせてください。		
指導		・手術方法、日程等、医師より説明があります。(家人同席)	・病棟の案内、入院生活について説明をします。	・義歯、貴金属類は外して下さい ・医師からの説明がありますのでご家族は12:30分までに来院して下さい。				・腹痛や下血などがなければ午前中に退院することができます。 ・予約票をお渡しします。 ※状態により退院日が前後する場合があります。
その他		・入院証書をお渡ししますので記入して当日持参してください。 ・当日は印鑑を忘れずにお持ち下さい。 ・全館禁煙です。 	・本紙にそって入院後の予定と、退院予定の説明をいたします。 ・入院証明書を提出していただきます。 ・特別な栄養管理 有 無	＜ご家族の方へ＞ 手術中は2階内視鏡センター待合室お待ちください。 (手術は午後からの予定です)	・医師より手術後に御家族の方へ説明があります。 		 退院おめでとうございます	大崎市民病院 TEL 0229-23-3311 

◎入院時、本紙を忘れずにご持参ください。入院後もこの用紙にて説明いたします。
注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わりのるものです。
注2 入院期間については現時点で予想されるものです。

2026年 01月 改訂

担当医師名

担当看護師名

(本人または家族)